



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

# 週報

第390回例会 4月19日(火)AM 7:30~8:32 オークラアクトシティホテル浜松4F平安の間  
■司会:田中 紀春 ■点鐘:坂井 光蔵 ■ロータリーソング:夢の湖  
■ゲスト・ビジター:郵船トラベル浜名湖RC: 浜松RC:馬場

## 会長挨拶

日曜日に沼津で地区協議会があり、次期役員・理事・新入会員そして事務局の総勢18名で参加して参りました。次期RI会長カルヤン・バネルジー氏が提唱するテーマは『この中を見つめよう、博愛を広げるために』です。世界への奉仕をするには、自分を見つめ直す事から始めるという事です。次年度は、このテーマに沿って奉仕を考えていきたいと思ひます。私が入会して10年経つ経営研究会という会があります。発足して23年続いているのですが、今この会を今後どうするのか会員の中で議論が起こっています。会員の高齢化に伴い、参加条件を緩和し残して行こうという方向で話し合いが持たれている様です。息子達に出て来てほしい、ジュニア会を作ったらどうかなど色々な意見が出ている様ですが、私にも相談があったので「組織を残したいのか、自分達が残りたいのか」と問いたしました。私は、今期限りでこの会を辞めようと思ひます。

## 幹事報告

1. 本日、例会終了後8:40より43F・事務局にて役員会が開催されます。出席義務者の方は、ご出席をお願いします。

## ビジター挨拶

浜名湖RC 穴水様:本日は皆さんにお願いに参りました。三ケ日では韓流TVドラマのロケ地として浜名湖周辺を誘致しようとしております。浜名湖RCでそれを応援しようという事になりました。ロケ地として皆さんの場所をお借りすることをお願いしなくてはならない場合があるかもしれません。その時にはご協力をお願いします。



浜名湖RC:穴水様

## スマイル

小澤邦比呂;この度、本を出版する事になりました。タイトルは『人と人にあるべきもの』という愚直雑記です。常日頃、会議や現場を通して社員に話している事ですが、私の仕事に対する姿勢や考え方、社員・家族・子供達に対する『思い』を綴った本です。社員に何か残しておければとの思いでまとめた物です。出版にあたり、ご指導・ご協力を頂きました金山土洲先生、小田木三、田淵さんに感謝します。誠に有り難うございます。

金山土洲;小澤さんが出版されました愚直雑記『人と人にあるもの』とても素晴らしい本です。今、この時代へのメッセージ、ご家族そして社員その家族の方々に対する愛情、現代に必要な指導書です。私の作品も多数掲載して頂きました。また、【寄せる言葉】を書かせて頂きました。多くの皆さんに流布されます事を祈念しています。

## 委員会報告

次年度副幹事/加藤隆司さん:  
一昨日地区協議会がありまして、18名が参加されました。次年度のテーマは「この中を見つめよう 博愛を広げるために」です。RIの会長は、先ずは自分自身を見つめ直すそうとおっしゃっておりまして、坂井会長とめざすものと同じです。更に当面の課題は会員増強と財団への継続的な支援となっています。こちらは10周年記念事業のテーマと同じとなっております。地区大会は10月にありますので、又、そちらへの出席も宜しくをお願いします。

## 出席報告

80名中53名66.25%  
前々回修正出席率



パワー浜松ロータリークラブ事務局/〒430-7733 静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラアクトシティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800 Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/  
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日 認証伝達式/2003年4月29日 スポンサークラブ/浜松中ロータリークラブ



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

議事卓話

郵船クルーズ 顧問 幡野 保裕 様(はたの やすひろ)

2011年4月19日  
会場監督

「クルーズの魅力」



ASUKA CRUISE

クルーズは時の揺り籠、非日常的な時の流れを楽しんで下さい。  
スローライフの究極が船旅です。

1) 安全

危険な場所には行かない。良い天候の時期のプラン。  
船は最も安全な交通機関。警備員付き、セキュリティーシステム付き、病院付き、ゾート・ホテルで旅を楽しむ。

2) 快適

地球の何処にいても、船内は快適。美味しい食事に楽しいエンターテイメント。  
無限の自由。非日常の時間の流れ。

3) 便利

パッキングからの開放。出入港手続きも簡単。おみやげもかなり自由。ストレス・フリーの旅。

4) 感動

自然現象との出会い。海からの風景。海洋生物との出会い。人との出会い。新しい自分の発見。

Unforgettable moment!  
Once in a lifetime experience!  
全てが本物です。

5) 健康

規則的な生活が可能。充実したフィットネス設備。スポーツ系の教室。オゾンがいっぱい、ストレス・フリー。母なる海に抱かれる。海のヒーリング効果。良い遺伝子が活性化する。

「クルーズ船の目指すところ」

- ・リピーターの創造
- ・情報発信 - 大きな期待
- ・大きな期待に応える - 感動の創造
- ・お客様のニーズの吸い上げ - 期待を知る。Noと言わない「Yes But」の思考回路

<プロフィール>

1944年 北京生まれ東京、横浜で幼年時代を過ごし、その後尼崎へ。高校時代は、信州、長野で柔道の県代表インターハイ選手として活躍。東京商船大学卒業後、1968年日本郵船(株)へ入社。以来、14年間の海上勤務では、コンテナ船、オイルタンカー、バルカー船の経験を積む。また、13年間の陸上勤務では、主に船員の教育、労働管理、人事管理を担当。1989年、船長に昇進。飛鳥には、1995年4月よりスタッフ・キャプテン(副船長)として乗船後、1996年6月より2003年3月までキャプテン(船長)を務める。その後、4回の世界一周クルーズを指揮した。

【経歴】

- 1968年 東京商船大学・郵船科 卒業
  - 1968年 日本郵船に入社
  - 1979年 一等航海士 コンテナ船・タンカーなどに乗船
  - 1989年 船長に昇進
  - 1995年 「飛鳥」に副船長として乗船
  - 1996年 6月より船長として「飛鳥」に乗船
  - 2003年 3月「飛鳥」船長を退任
  - 2003年 6月 郵船クルーズ 常務取締役役に就任
  - 2005年 4月 郵船クルーズ 専務取締役役に就任
  - 2010年 4月 郵船クルーズ 顧問
- 現在に至る



幡野 保裕 様



日本



ミルフォード&ダウトフルサウンド



ケベック



ベニス



パワー浜松ロータリークラブ

〒430-7733  
静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室  
Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

Tel/Fax 053-452-0800